

# 長寿祝いの準備

## ●お祝いの日を決定して予約

本来、還暦祝いは、**数え年の61歳**になるお正月から節分の頃までにお祝いします。

(防寒着である「ちゃんちゃんこ」を贈る習慣も寒い季節からきています)

満年齢で数える現代では、**満60歳の誕生日頃**にお祝いをする事が多く、その他の候補日は、敬老の日、正月・GW・お盆など、**兄弟家族の集まりやすい日**がよいでしょう。

遠方にいる家族が多い場合は、**家族旅行も兼ねて**「長寿祝プラン」がおススメです。

前年から候補日を絞り、半年前頃からご予約すると余裕を持って準備ができます。

## ●用意するもの

### ① チャンチャンコ (プラン特典にて貸出)

祝う年齢によって、チャンチャンコの色が違います。

**赤：還暦**   **紫：古希/喜寿/傘寿/卒寿**   **黄：米寿**

### ② 記念品・プレゼント

ご両親の趣味にちなんだ贈り物、ネーム入り記念品、感謝状、子供や孫からの手紙など、赤色にこだわらず、**本人が貰ったら喜ぶもの**を選びましょう。

「子供や孫が自分のために集まって笑顔に包まれること」が一番の贈り物です。

※ケーキや花束、プレゼント用のお酒は、お持ち込みいただいても構いません。

※オプションで**お祝いケーキ、花束、焼き鯛**等も、ご予約承ります。

#### 長寿祝の手紙の内容

長生きしてくれたことへのお祝いと、これからも健康で長生きして欲しいという気持ち、家事や仕事でこれまで家族を支えてくれたことへの感謝の気持ち、夫婦円満これから迎える**第二の人生**に対する願いを書いて、思いやりの心を伝えましょう。

# 長寿祝いの進行

(一生に一度のお祝いです。写真やビデオ撮影の準備をしましょう！)

## ● 式次第

1. 開会の挨拶
2. 主役から一言
3. プレゼント贈呈
4. 記念撮影
5. 乾杯
6. 会食・歓談
7. お祝いケーキ
8. 子・孫から手紙（感謝状）
9. 閉会の挨拶

### <ポイント1>

会の前半にプレゼント渡し、記念撮影をして気持ちを盛り上げ♪  
会の後半に手紙を読んで感動を誘います！

### <ポイント2>

記念撮影は、**チャンチャンコを着て、プレゼントを持って、伊勢海老の生き造りと一緒に、**  
家族写真を撮りましょう。(スタッフがお手伝いしますのでお声掛けください)